

2024年2月8日

各位

不動産投資信託証券発行者名

東京都千代田区永田町二丁目4番8号
大和ハウスリート投資法人
代表者名 執行役員 斉藤 毅
(コード番号：8984)

資産運用会社名

大和ハウス・アセットマネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 土田 耕一
問合せ先
大和ハウスリート本部長兼大和ハウスリート本部ファンド企画部長
朝比奈孝祐
TEL. 03-3595-1265

CDP 気候変動 A リスト (最高評価) の認定に関するお知らせ

大和ハウスリート投資法人 (以下「本投資法人」といいます。) は、2023 年の CDP 気候変動プログラムにおいて、最高評価である CDP 気候変動 A リスト企業に3年連続で認定されましたのでお知らせいたします。

記

1. CDP について

CDP は、企業や自治体を対象とした世界的な環境情報開示システムを運営する国際環境非営利団体です。CDP は、2000 年に英国で設立され、136 兆米ドルを超える資産を保有する 740 以上の署名金融機関と協働し、資本市場と企業の調達活動を介して、企業に環境情報開示、温室効果ガス排出削減、水資源保護、森林保護を働きかけてきました。2023 年は、世界の時価総額の 3 分の 2 に相当する 23,000 社以上の企業と 1,100 以上の自治体を含む世界中の 24,000 を超える組織が CDP を通じて環境情報を開示しています。日本においては、2021 年のコーポレートガバナンス・コードの改訂によって、東京証券取引所のプライム市場に上場する企業は TCFD 等に沿った情報開示を求められています。これに対応して、プライム市場に上場する企業を含む約 2,000 社が CDP を通じて環境情報を開示しています。

CDP 評価の内容等については以下をご参照ください。

CDP のウェブサイト：<https://www.cdp.net/ja>

2. CDP 評価の結果

CDP 評価は、リーダーシップレベル (A、A-)、マネジメントレベル (B、B-)、認識レベル (C、C-)、情報開示レベル (D、D-)、未回答 (F) の9段階で付与されます。本投資法人は、2023 年の評価において、気候変動問題に対する取り組みと情報開示姿勢が国際的に高い水準にあると認められ、3年連続で最高評価である「A」のスコアを取得し、気候変動 A リスト企業に認定されました。なお、2023 年の気候変動 A リストには、日本企業から 109 社が選出されました。



以上

* 本投資法人の「ESG への取り組み」サイトアドレス：<https://www.daiwahouse-reit.co.jp/ja/sustainability/>